



2015-2016年度 広島北ロータリークラブ週報

世界へのプレゼントになろう

国際ロータリー会長 K.R.“ラビ”ラビンドラン 氏
国際ロータリーテーマ

Be a Gift to the World
世界へのプレゼントになろう

■会長 山下 正司 ■幹事 上河内 裕司
事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
TEL 082-506-0050 FAX 082-506-2530
E-Mail:hnrc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrc.jp/
例会 毎週木曜日 12:30 ホテルグランヴィア広島

■本日の例会	2015年11月12日(木)	第2246回
ロータリーソング	「われらの生業」	
来客紹介	親睦委員会	
連続出席表彰		
会長時間		
幹事報告		
委員会・同好会報告		
ニコニコ箱		
卓話時間	『なるほど・サ・END POLIO NOW』	財団プログラム委員会

前回の例会 2015年11月5日(木) 第2245回

国歌斉唱	
ロータリーソング	「奉仕の理想」
来客紹介	親睦委員会
四つのテスト唱和	職業奉仕委員会
会員誕生日お祝い	
会長時間	
幹事報告	
委員会・同好会報告	
ニコニコ箱	
卓話時間	『新会員卓話』 藤原 克実 会員 / 柳井 博 会員

会長時間 会長 山下 正司

皆さんこんにちは。いよいよ秋本番！紅葉が非常にきれいな季節となり朝晩の冷え込みが段々と厳しくなっています。会員の皆さんには風邪などひかれませんように気をつけてお過ごしください。さて、11月はロータリー財団月間です。世界中のロータリアンがポリオを地球上から撲滅しようと様々なイベントを開催し広報し働きかけをしているようです。

そこで私たち広島北RCでも、対外部への広報も兼ねて面白い事業は出来ないかと言う事で、先日11/3(火)文化の日に実施されましたひろしま国際平和マラソン大会に広島北RCとして総勢30名あまりで「END POLIO NOW」のTシャツと帽子をかぶって5キロの組と10キロの組で出場してきました。

当日は天気も最高で、秋晴れの素晴らしいコンディションで参加者全員が怪我もなく完走できたのは本当によかったと思います。特に10キロを完走された早い順に元会員の岡本さん、頭にコンパクトビデオをつけて走った深川さん、必死の形相でゴールされた柳井さんに黒田さん、そして最後に笑顔でゴールした財団理事の岡部さん、その岡部さんの帰りを全員で待ち迎えてた5キロ完走者の皆さんと取材のため参加頂いた会報IT委員会の皆さん、わざわざ応援だけに来て広島北RCの陣旗を振って下さった皆さんと素晴らしいパフォーマンスが出来ましたこと、また当日は参加できなくてもTシャツ・帽

子の購入に協力頂いた会員の皆さんに改めてお礼を申し上げたいと思います。又、10/31(土)のさくらちゃんカップゴルフ大会にもゴルフ同好会にてこの「END POLIO NOW」帽子をかぶってプレイして頂きここでもいくらかの広報活動が出来たことと思います。皆さんのご理解とご協力に感謝いたします。

本当にありがとうございました。

そして、来週の卓話の時間ではこの「END POLIO NOW」について詳しくもう一度勉強してみたいと思い財団プログラム委員会の皆さんに担当して頂きます。岡部理事、佐々木委員長ほか委員会の皆さんには例年と少し違って大変忙しい活発な委員会活動となりますが「楽しみながら実践していきましょう」

最後になりましたが、本日の新会員卓話 藤原さんと柳井さん楽しい話を期待しております。よろしく願いいたします。会長の時間を終わります。

誕生日お祝い



前列左から、武部会員・樽本会員
後列左から、塩本(能)会員・石井会員・三保会員・庄子会員・泉会員・松本会員 おめでとうございます！



また、今月還暦を迎えた三保会員にクラブから記念品をお贈りしました。
おめでとうございます！

幹事報告 幹事 上河内 裕司

- *ガバナー月信 (BOX配布)
- *ロータリーの友 (BOX配布)
- その他なし

財団プログラム委員会 佐々木委員長

11月3日(火)チャリティーマラソン報告
次週例会 100万\$の食事实施について
プログラム委員会 小林委員長

11/26(木)日本酒例会 回答書提出のお願い

ゴルフ委員会 岡田昌樹会員

10/31さくらちゃんカップ報告(11月例会)



《自主出宝》

山下(正)会員・東会員・上河内会員・吉永会員・藤田会員

11月3日のひろしま国際平和マラソンに参加された皆様お疲れ様でした。そして、完走おめでとうございます。また、応援の参加もありありがとうございました。

岸本会員★ この度は地区大会において永年連続出席46年の表彰を頂きまして、誠にありがとうございました。

岡部会員・佐々木会員・丸本会員・大之木会員・本田(裕)会員(財団プログラム委員会) 11/3のEND POLIO NOWチャリティーマラソンをけが人もなく、無事終える事が出来ました。少しはEND POLIO NOWや広島北RCの広報活動になったのではないかと思います。走られた方、応援をして下さった方、ありがとうございました。

山下(正)会員・東会員・山坂会員・上河内会員・岡部会員・杉町会員・竹内会員・森会員・山内会員・吉永会員・小林会員・中山会員・下川会員・深川会員・武部会員・久保(豊)会員・越智会員・黒田会員・丸本会員 END POLIO NOW広報事業のひろしま国際平和マラソンに山下会長はじめ21名の会員とご家族や会社の方々を含め総勢30名、全員完走しました。来年もぜひチャレンジします！

柳井会員 平和マラソン応援ありがとうございました。ラスト100mの皆さんの応援にパワーを頂きました。

高原会員◇ ひろしま国際平和マラソンで完走された諸氏の健闘を心より讃えます。

高原会員◇ 先週の地区大会表彰では大変感謝しています。

松本会員 誕生日のお祝い有難うございます。これからも元気で頑張ります。

庄子会員 誕生日のお祝い有難うございます。入会后20年となりましたが、これからも頑張って参りますのでよろしく願いいたします。またフェイスブックでもご祝辞を頂き有難うございました。

三保会員 誕生日と還暦のお祝いありがとうございました。

泉会員 本日は誕生日のお祝い誠にありがとうございました。

塩本(能)会員 誕生日祝いありがとうございます。

樽本会員 本日はお祝いして頂き、誠にありがとうございます。少しでも広島北RCに貢献していける様、頑張って参りますので、

今後ともご指導宜しくお願い致します。

武部会員 本日は誕生日のお祝いありがとうございます。

広川会員 妻の誕生日に美しい花を頂戴して大変喜んでおりました。誠にありがとうございました。

前会員 今日からネクタイを着用との事で次回からはネクタイを着用します。失礼しました。

中山会員 食事中ではございますが、今朝トイレでウォシュレットが止まらなくなりました。座っていればいつか泊まるだろうと思っていましたが、止まる気配はなく、おしりは冷たく・・・ふと、立ち上がればセンサーにより止まるのではないかと思いましたが、立ち上がれば水浸しになる恐怖から、水の勢いを強から弱に切り替え、勇気を出して立ち上がったところ、1秒後に止まりました！お陰様できれいなおしりで例会に出席しています(笑)

当日計 58,000円(内、web 5,000円) 累計 590,000円

★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円

卓話時間

『新会員卓話』

藤原 克実 会員(2015年7月9日入会)



私は、大阪生まれの大阪育ちです。中学校1年生から28歳まで、エレキベースを弾いておりました。楽器以外には全くとりえのない、典型的な楽器バカでした。高校3年頃からは、オリジナル曲を作り演奏するようになり、あちらこちらのコンテストに出て、賞をもらう事が、私達のバンドの喜びでした。浪人時代には、パチンコ屋通いも経験しました。

パチンコで頑張る事の大変さ、と空しさを実感しました。お陰様でパチンコやギャンブルにはまる事のない人間になれたことが、唯一の良かった事だと思っています。

大学は、一浪でなんとか入れていただけたのが、京都にあります大谷大学 短期大学部 仏教科でした。入学した時、学長が「自己とは何ぞや、これ人生の根本問題なり」と仰いました。

「この間に結論が出せた者は明日にでも卒業させてやる」と仰いました。楽器バカの私は「簡単やん！」と思ってしまいました。

後から考えると、あの有名な哲学者プラトンやニーチェでも結論が出せなかった事を、簡単だと思った自分の超おバカさが恥ずかしく思います。大学に入り、私は生まれて初めて、真剣に勉強するということを経験いたしました。

この大学は毎時間毎時間、真宗東本願寺派の高僧が、教壇に立ち授業をしてくれます。

私は、「馬の耳に念仏」と言う言葉がありますが、これは間違いだと思っています。私のような聞く耳を持たないおバかに、教壇に立っている先生の言葉が時より、イタグユイ感覚をあたえるのです。徐々に最初から最後まで真剣に聞き、ノートを取りはじめ、ついには質問をいたしました。とうとう、はまりました。いわゆる、洗脳状態に入りました。

教壇の先生が使う言葉は難しく、良く分からないのですが、分からないので調べる事からはじめました。お経も訳して何が書いてあるかを理解するようになりました。浄土真宗には歎異抄という書物がありますが、古文で書かれています。何度も何度も読み返すと、なんとなく意味が分かってきました。古文といえども所詮は日本語なので、古文の文法を知らなくても、繰り返し読む事で意味が伝わってきました。

で、私は「馬の耳に **こそ** 念仏」だと思っています。

大谷大学短期大学部仏教科から、文学部真宗学科への編入試験を受けることにしました。好きだから、勉強だとは感じませんで

した。編入試験に合格し、本格的に真宗の勉強にいそめました。バカが信心をもってしまったのですから、ややこしい事になってしまいました。口頭試問で、教授と信心(信じる心)について言い争ってしまいました。落とされるなあ〜と観念しました。卒業しちやいました。当時の平成元年は、バブルの前で就職はとてもし易く、私のような者でも内定を数社貰っていました。ゼミのお別れ会の時でした。ゼミの先生が、私に「藤原君、寺族になってみんか。名古屋の寺をお前にやる」と言っていただけでした。既に都銀系信販会社に内定を貰い、入社手続きをしておりましたので「先生、私、俗世間にドブツリ浸って見せます」と、また大口を叩いてしまいました。名古屋の東本願寺派は、こちらでいうと安芸門徒のように信徒が沢山居られます。いただけるお寺は、相当多くの檀家さんを抱える、大きなお寺だっただろうと思います。チョット惜しいような気がします。

社会人になりました。大阪で入社し、約3年後の平成4年2月に広島に転勤して来ました。始めて来た広島は、とても取っ付き難い町でした。仕事では、飛び込み営業で契約してもらおうとすると、どんなに良い条件でも、聞く耳すらもっていただけませんでした。ところが、とある中古車屋の社長と出会い、その社長から紹介をいただいた車屋さんを訪問すると、条件などそっちのけで契約していただきました。大変ありがたかったです。

その時、私は広島という街は、生卵のような街だと思いました。外からは硬くては入れませんが、仲間と認めていただくと大切にしてくれる。そんな街だと感じました。

広島に来て4年、1996年の夏でした。当時付き合っておりました、今の妻、の父が突然余命3ヶ月を宣告されました。肺がんが脊髄に転移していました。一人娘でしたので、兎に角、腹を決めてご挨拶に行きました。結納までは間に合わせる事ができました。妻は結婚を前に退職いたしました。残されたのは、義理の母です。夫(おと)が他界し、娘(むすめ)は結婚しました。義理の母には、私達と一緒に転勤して、日本中を回って、最後は母の産まれ故郷である鹿児島へ住めばいい、と提案しました。

母はやった事のない、リフォームショップの経営ををはじめました。親戚中は早く店を閉めるようにいいましたが、閉めませんでした。私は会社に無理を言って、できる限り迷惑を掛けない様に引継いで辞めて、リフォームショップの店員になりました。

義理の父は敬謙なクリスチャンで、日曜日には礼拝に行くため店を閉めていました。決して、欲をかかず、自分の目が届く範囲で、個人経営のまま 家族の為に働いていました。私が入って、欲をかきだしました。どうせやるなら広げてゆこうと決めました。手始めに、リフォームショップの店舗展開。その後、スポーツメーカーさんの指定店として、刺繍やプリントを入れるマーク加工工場。後輩が岡山ではじめたリサイクルショップのフランチャイズ店等々です。まだまだ小さい会社ですが、従業員とお客様に選んでもらえる会社でありたい、と考えて日々精進いたしております。高齢になりました母に、気苦労を掛けたくないためにも、ロータリー活動も一生懸命に取り組もうと考えております。こんな、おバカな男ではございますが、今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

柳井 博 会員(2015年10月1日入会)



- 昭和38年生まれ(51歳)
- 山口県山口市出身
父:公務員 母:専業主婦
弟:昭和44年生まれ
- 山口大学附属小学校
3枚目のお調子者で地位を確立
- 附属中学校
色々な遊びを学ぶ、バスケットボールの毎日。この頃から隣の学校の友達が増えるなど、徐々に軌道が横道にそれ

始める。

当然のことながら高校受験にも失敗するという結果が発生。

- 野田学園高等学校
適当に悪さをして、バスケットボールの毎日
- 国士舘大学
国士舘大学受験のきっかけは、教育実習生として来校された先輩の「蛇腹」姿にあこがれたこと。そして、体育の先生2名が国士舘大学の出身であったこと。
また、当時小学6年生だった弟が、少年サッカーの山口県代表として全国大会に参加した際、子供たちのお世話をしてくれたのが、国士舘大学サッカー部の学生で、両親は非常に良い印象を持っていた。(NHKサッカー解説の宮沢ミシェルは同級生)当然、期待に胸ふくらませて受験を迎え、前日の会場下見に行った。
世田谷本校の正門抜け、目にしたものは神社にも似た純和風の建物と「誠意・勤労・見識・気魄」「護国を護る、身を護る」と書かれた看板がいたるところに掲示された一種独特な行内。楽しいキャンパスライフへの思いが一気に飛んでいった瞬間。
入学後はアメリカンフットボールに出会い、練習とバイトの毎日。当然合コンなど一度も参加したことはない。リーグ戦には「蛇腹」着用で参加。帰りの打ち上げでは、入店を断られることもしばしば。そのような毎日でしたので、卒業を迎えた春休みには、都内観光のハトバスに乗りました。

- 昭和61年 山口相互銀行(現西京銀行) 入行
バブル時代の最中。護送船団方式の金融業界に「金融の自由化」という言葉が出たのもこの頃。
警視庁へ行くか銀行に入るかの悩んだ末、15時にシャッターが下りるとい理由で銀行を選択した。
小倉支店配属。以降15回の異動を経て現在に至る。
入行して30年を迎えるが、30歳から40歳まで約10年間お金に触らない銀行員生活を経験。
平成6年の山口県ニューメディアセンターへの出向を皮切りに、山口県産業技術開発機構、4年間の総合企画部勤務をはさみ、社内ベンチャーとして設立したNBSで富士通と電子カルテやデジタコの営業、湯本観光ホテル西京の4回の出向。
平成15年に審査部への復活後は平均1.5年周期で転勤(8回の引越し)を経験した。
これまで長府支店、美祢支店、厚南支店、広島支店と4店舗目の支店長を経験したが、圧倒的な広島力にカルチャーショックを感じて止まなかった。

今日こうやって、初めての土地で諸先輩方の前に立たせていただけることに感謝を申し上げ、このご縁をきっかけに広島で自身が成長できるよう精いっぱい頑張っていきたい。

■出席報告 出席委員会

2015年11月5日(木) 会員数 88名

出席 75名 欠席 13名

10月22日例会出席率 100%

■次回例会 2015年11月19日(木)12:30~

卓話 『マイナンバーについて』

久保 豊年 会員

食事 洋食

ロータリー情報 MEMO

■100万ドルの食事について

例会で粗食の日を定め、それによって得られた節約額を積立て、これをロータリー財団への寄付や奉仕活動費などの資金に繰り入れるものである。2ドル節約すると当時の50万人のロータリアン全部では100万ドルになるという所からこの名称ができた。